

# 都医 NEWS

Vol. 673

東京都医師会 定例記者会見	01
底流/地区医師会長連絡協議会報告/ 東京消防庁救急相談センター	02
みどりの広場 ほか	03
ふれあいポスト ほか	04
感染症豆知識 ほか	05
地区医師会長からの一言	06

発行所 公益社団法人 東京都医師会 〒101-8328 千代田区神田駿河台2-5 TEL.03-3294-8821(代) 定価 1部77円



池上本門寺仁王門

## 東京都医師会 定例記者会見

## 新型コロナウイルス 第6波の現状



猪口副会長

尾崎治夫会長は「家庭内感染の防止は難しいため、家庭内にウイルスを持ち込まないことが重要になる。家族以外との会食を避け、テレワークを実施するなど、個人個人が感染しないための行動を心がけてほしい」と述べた。

また、企業や学校に対して「新型コロナウイルス感染後の就業制限や待機期間の解除については、厚生労働省から療養解除基準が示されている。この基準を満たしていれば、検査不要で復帰が可能だ。現在、陰性証明の提出を求める職場や



尾崎会長

東京都医師会は2月8日(火)に定例記者会見を開催し、新型コロナウイルス第6波における医療提供体制などについて見解を示した。

### 第6波の収束に向けて

猪口正孝副会長は、東京都の医療提供体制について「救急救命センターは75〜80%くらいで稼働し、感染者の急増に対しては開業医が自宅療養者、病院が宿泊療養者の健康観察をそれぞれ実施している。医療全体が厳しい状況にあり、打開策は患者数が減ってコロナ病床が縮小される以外にない」と訴えた。

### オミクロン株の感染拡大にあたり、改めて感染対策の徹底を

角田徹副会長は「オミクロン株の感染拡大下において、感染予防の基本は変わらない。マスクの適切な着用、手洗いや換気、三密を回避するほか、軽度な体調不良でも出勤や登校を控えて他者との接触を避けることが重要だ。また、第5波の時とは異なり、医療機関は感染者への対応と

### 医療提供体制の現状

学校があり、医療機関への検査実施や証明書発行の問い合わせが非常に多く、現場が混乱している。療養解除基準に則った対応をお願いしたい」と呼び掛けた。



角田副会長

川上一恵理事は、小児の感染状況について「大多数は軽症だが、なかには中等症や稀に重症化や基礎疾患のある子どもで重症になることもある。また、家庭内での感染が多い。学校や保育施設は対応が早いので、学級閉鎖数ほどクラスターは多くない」と説明した。

また、「コロナ禍で子どもたちは学級閉鎖や学校行事の中止などの影響を受けてい



平川副会長

ワクチン接種を同時に行っており、非常に厳しい状況になっている」と述べた。

### 第6波における高齢者施設の現状

平川博之副会長は、都内の高齢者施設の感染状況について「1月下旬から2月上旬の間で陽性者が顕著に増加している。また職員のなかにも感染者や濃厚接触者が出ており、休業者が急増している。今後、感染の主戦場は高齢者施設と捉え、新たな対策を含めて警戒していきたい」と語った。

### 透析患者と新型コロナウイルス

大坪由里理事は、透析治療を必要とする新型コロナウイルス患者について「重症化予防のためには早期発見・早期治療が重要だ。また、透析患者は合併症がある場合も多く、血栓症などの新型コロナウイルス以外の症状で重症化することもあるため、注意して経過を観察していく必要がある」と述べた。



川上理事



大坪理事

# 底流

## 「AI受診相談・発熱外来検査」の提供をはじめました

オミクロン株による第6波対策として、かかりつけ医がいない陽性患者を発熱外来に誘導し、AI問診の結果を発熱外来対応医療機関へ提供する仕組みについてお知らせする。

東京都医師会では、令和3年12月から「AI受診相談・発熱外来検査」の提供を開始した。現在、薬局ではSARS-CoV-2抗原検出用キット（コロナ迅速検査キット）、もしくは抗原検査キットが市販されており、また市中にはPCR検査を実施するだけの機関も多数存在している。そのよ

うな検査の結果、陽性とわかった場合にどの医療機関を受診すべきか思い迷う「検査陽性難民」が出ることが問題であり、昨今のオミクロン株による感染拡大で無症状陽性者が増えたことから、より一層の対策が必要と考えられる。

AI問診により自動作成された発熱患者の問診情報

このページには医療機関の電話番号やホームページへのリンクが掲載されており、患者が直接受診予約をできるようになっている。検索された医療機関がAI問診「ユビエリンク」に登録してあれば、入力した問診内容がAIで処理され、受診前にWEB上もしくはFAXに届いて問診の手間が省ける、という仕組みだ。この「ユビエリンク」による問診情報は、左記リンクから登録を行えば無料でAIが作成した問診情報を受信することができる。発熱外来を実施している医療機関にはぜひ登録のうえ、AI問診機能をご活用いただきたい。

ユビエリンク登録フォーム  
<https://link.ubie.info/l/828513/2021-06-01/48shrj>

## 地区医師会長連絡協議会報告

令和4年2月18日(金)

### ◎都医からの伝達事項

#### (一) 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルスの感染急拡大に伴う東京都の対応について再度周知する。また、今般のオミクロン株への対応にあたり、東京都のホームページで公表されている診療・検査医療機関に受診希望者が集中している。全体で感

染拡大時の対応を図るため、公表されていない医療機関についても公表することになるので、協力をお願いする。

特別養護老人ホームや介護老人保健施設でクラスターが多発している状況を踏まえ、病床逼迫時に施設内で入所を継続して療養を行う場合において、当該施設の医師等による医療行為を支援し、重症化リスクが高い高齢者への医療提供体制の強化を図る。

東京都では、健康食品との関連が疑われる健康被害の情報や、分析・評価を行っている。健康食品に関する被害事例の情報をできるだけ多く収集するため、改めて周知をお願いする。

令和3年度医療・福祉事業所内メンタルヘルスケア等スキル向上支援事業の開催について

令和3年度医療・福祉事業所内メンタルヘルスケア研修(オンライン)の開催について

令和3年度東京都在宅療養推進シンポジウムの開催について

令和4年度診療報酬改定に関する講習会等について

令和4年度診療報酬改定に関する講習会等について

令和3年度医療・福祉事業所内メンタルヘルスケア研修(オンライン)の開催について

### 都医ニュース表紙の写真を募集

本ニュースは毎月、季節に合った東京の写真を表紙に掲載しております。その表紙写真に、先生が撮影した写真を応募してみませんか？都内の写真で、季節感のあるものをお願いします。本会広報委員会が掲載を決定いたします。なお、掲載された写真は、本会のホームページにも掲載させていただきます。

デジタルカメラやスマートフォンで撮影をした600万画素以上(横3000×縦2000ピクセル以上)のデジタルデータ  
プリントサイズは、横235mm×縦137.5mm以上

#### 応募・問い合わせ先

〒101-8328 東京都千代田区神田駿河台 2-5  
東京都医師会 広報学術課 ☎03-3294-8821(代)  
kouhou@tokyo.med.or.jp

### ◎地区医師会からの報告

### ◎出席者による意見交換

- (一) 中央ブロック
- (二) 城東ブロック
- (三) 城西ブロック
- (四) 城南ブロック
- (五) 城北ブロック
- (六) 多摩ブロック
- (七) 大学ブロック

## 東京消防庁救急相談センター

### 小児橙事案の対応の変更について

東京消防庁救急相談センター(＃7119)では、自力早期受診(1時間以内)が必要と判断した小児事案において、＃7119が医療機関に対し電話で診察可否について確認し、診察可能な医療機関を紹介することで早期受診を促すとともに、原則2件電話しても受診先が決まらない場合は、救急車対応とする取り組みを行っています(以下、小児橙事案という)。

今般、合同カンファレンスにおいて、小児橙事案で救急車対応となった症例は「軽症」となる症例が多く、過大評価となる側面がある、との指摘がありました。

また、今年に入り、降雪や新型コロナウイルス感染症などに伴い救急医療ニーズが増加していることも考慮し、「受診先が決まらない場合、すぐに救急車対応とするのではなく、相談対象者の現在の状態を看護師が速やかに再評価したうえで、必要に応じて救急相談医の助言・指示を受ける」といたしました。

執務される先生方にはご負担をおかけいたしますが、本年も＃7119の運営に更なるご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

### 東京消防庁救急相談センター受付状況 (速報値)

[令和4年1月1日から令和4年1月31日まで]

	累計	前年件数	前年同時期増減(増減比)	受付件数に占める割合	前年同時期	一日あたりの件数
総着信件数	42,057	30,126	11,931 (39.6%)			1,356.7
受付件数	38,551	29,107	9,444 (32.4%)			1,243.6
救急相談	22,473	18,902	3,571 (18.9%)	58.3%	64.9%	724.9
救急要請	3,749	3,056	693 (22.7%)	(※1)16.7%	(※1)16.2%	120.9
医療機関案内	15,882	10,119	5,763 (57.0%)	41.2%	34.8%	512.3
相談前救急要請	73	70	3 (4.3%)	0.2%	0.2%	2.4
かけ直し依頼	123	16	107 (668.8%)	0.3%	0.1%	4.0
その他(苦情)	0	0	0 (0.0%)	0.0%	0.0%	0.0
応答率(※2)	91.7%	96.6%	-5.0%			

(※1) 救急相談件数に占める割合

(※2) 応答率とは、総着信件数に占める受付件数の割合。(応答率=受付件数÷総着信件数%)

看護師への医師助言	2,376	1,399	977 (69.8%)			76.6
通信員への医師助言	1,219	661	558 (84.4%)			39.3

# 168 みどりの広場

## 新型コロナを ステップとして 地域包括ケアシステム を鍛え直そう

牛込台「さくら」内科院長 迫村泰成



少子高齢化社会を背景に、「新型コロナウイルス感染症」や「フレイル、あるいは認知症や心不全などの慢性疾患をかかえる高齢者を支えるために、地域包括ケアシステムが整備されてきた。かかりつけ医は、キープレイヤーとして大きな役割を担っている。

さて今回、新たな課題が突きつけられた。言うまでもなく、

「新型コロナウイルス感染症」という急性疾患との闘いである。今から思えば2年前の始まりは小さな波であったが、直後に在宅や施設高齢者のコロナ感染が発生した。当時、欧米では高齢者施設で多数の死者が出ており、新宿区医師会在宅ケア介護保険委員会では「在宅高齢者を新型コ

ロナ津波から守る」という課題を設定した。医療系のみならず、通所系・訪問系施設などの介護事業者と行政が参加する「新型コロナウイルス対策医療介護福祉ネットワーク」を立ち上げ、危機感を共有した。対面での会議が不可能だったため、本委員会のメンバーである英裕雄新宿ヒロ

クリニク院長のご尽力で、「Zoom」を用いたプラットフォームを構築し、2020年9月から毎月議論を重ねている。昨年夏の第5波では自宅待機者数が膨れ上がり、肺炎を併発しながらも自宅で入院待機せざるを得ない方々が続出し、酸素濃縮器が底を突く事態に至った。医師会員にアンケートを行い、約6割の医療機関が発熱患者への電話・オンライン対応に手を上げ地域医療を支えた。病床が逼迫し、個々の往診では対応しきれない状況では、一時入院待機所を設置する案が出され、訪問看護が協力を申し出た。更に、認知症患者が感染した場合、誰がどのように生活支援をするのか？ 介護崩壊はいつとも簡単に生じ得るため、すべての介護事業所にアンケートを行ったところ、感染予防教育の必要性と予防衣を着て入る訪問系介護者への経済的インセンティブがない事実が明らかになった。

新型コロナウイルス感染症は急速な医療介護崩壊の危機をもたらす。地域住民、特に高齢者に健康被害が及んでいる（災害医療と似ている）。既存の地域包括ケアシステムが足をすくわれた形となった。しかし、医師会がリーダーシップをとって多職種と力を合わせ、更に行政と協働したことで、「オール新宿」として地域包括ケアを強化することになった。目指す方向性は今までと変わらない。



夕暮れの「夕やけだんだん」

### 道灌山・諏訪台 昔も今も人気観光スポット

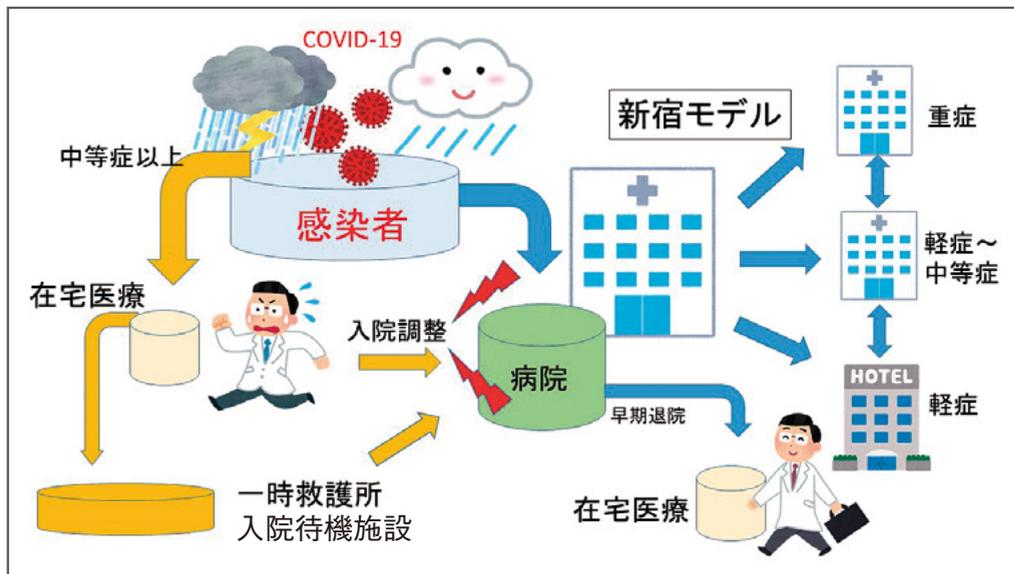
### 趣味の散歩

山手線、京浜東北線は日暮里から西日暮里、田端へと、道灌山、諏訪台と呼ばれる台地沿いを駆け抜けていきます。この南北に細長い台地は、南は上野の山に、北は飛鳥山へとつながっています。室町時代に太田道灌が砦を築いたとの伝説があり、道灌山と名付けられたといわれています（諸説あり）。日暮里駅前には太田道灌騎馬像があり、道灌山伝説を伝えています。このあたりは江戸の郊外で、江戸から遊びに来て日暮里まで遊んでも飽きないことから「日暮らしの里」、すなわち日暮里と呼ばれるようになったとされています。歌川広重の『名所江戸百景』にも何枚も取り上げられた人気観光スポットです。

尾根道には、左右に降りていく坂道がいくつもあります。東京で最後まで富士山を見ることができた富士見坂、JRのCMや漫画『ち亀』にも登場した地蔵坂、正岡子規の好物だった団子屋のある芋坂、なんといっても有名なのは「夕やけだんだん」でしょう。階段下は谷中銀座商店街で、冬でも行列ができるかき氷店や食べ歩きができるメンチカツのお店、竹かご屋などが軒を連ねています。休日ともなれば観光客であふれる商店街に並行する道ですが、ひっそりとした台地上の道は格好のお散歩コースになっています。

(荒川区医師会・太田誠一郎)

### 第5波における医療逼迫と対応策 ～降雨と貯水タンクモデル～



## 医師国保からのお知らせ

### 医師国保に加入しましょう！

～医師国保は都医会員の相互扶助を行う 国民健康保険です～

- 新たに東京都医師会に入会した方
- 現在区市町村国保の保険証をお持ちの方
- 退職等により共済・組合健保等の資格を喪失した方 は、ぜひご家族や常勤の従業員の方と一緒に加入してください。

◎ なお、来年度の保険料の変更はありません。

各種届出に必要な書類は、ホームページよりダウンロードできます。

東京都医師国民健康保険組合 ☎ 03-3270-6433 (業務課)

## 令和4年度 東京都医師会主催

## 「日本医師会生涯教育講座」スケジュール

時間 ■ 14:00～17:00

会場 ■ 東京都医師会館 2階講堂 (千代田区神田駿河台2-5)

問合先 ■ 東京都医師会 広報学術課 TEL: 03-3294-8821 (代)

開催期日	メインテーマ
5月26日(木)	がんゲノム医療
6月16日(木)	慢性咳嗽の診断と治療
9月15日(木)	糖尿病の治療 ―最前線―
11月17日(木)	慢性頭痛の最新治療

※事前申込制にて行います。申込方法の詳細は、後日ホームページ・地区通知にてお知らせします。

※開催方法は変更になる場合があります。

# 心れあいポスト 各地区会報から

八王子市医師会 鳥羽正浩

## 我が家の初孫

コロナ禍の忙しい最中に我が家に初孫ができました。といってもトイ・プードルですが。

5月4日のスター・ウォーズの日(映画の中で繰り返される文句“May the forth be with you.”から)の朝に自宅で出産しました。出産の最初の兆候である体温低下と前足で床を掘る「営巣行動」は出産の2日前から見られ、その頃からいつ出てくるかと準備していましたが、なかなか始まりません。しかしながら本格的な陣痛の始まりが確認されると、ものの10分ほどで出産となりました。1頭だけの妊娠だと胎児が大きくなりすぎて難産になりやすいと言われ、その日の午前11時までに出産の兆候が進まなければ帝王切開になるところでしたが、連休中で家族が揃っている時間帯でタイミングもよく、何より安産だったのでホッとしました。性別も、何色が生まれるのかも運任せでしたが、一番欲しかった母親と同じシルバーの女の子(出生体重128グラム!)でした。今の毛色は真っ黒ですが(写真映えしません!)、足の色がグレーなことやよく見ると鼻周りの色がわずかに薄いことから、じきに毛並みはシルバーに変わっていくそうです。

産後しばらくの母性本能の強さは凄まじく、体重を測ろうと思って仔犬に手を出すためちゃくちゃ怒り、少なくとも5回は噛みつかれましたし、常に自分の身体で覆って仔犬を隠そうとしていました。3日くらいすると自分はケージから出てうろうろするのですが、ものの数分で仔犬の

「キューン」という鳴き声で飛んで戻り、全く休まる時間もない様子(母の愛は凄い!)。5日目くらいからは仔犬に触ってもあまり怒らなくなりましたが、不安そうに見ながらすぐに啜って引き戻そうとするのは相変わらずです。これまでは少し這っては傾斜で転がる、の繰り返しでしたが、1ヶ月が経ちようやく最近4つ足で歩けるようになりました。

コロナ禍で忙しい毎日を送るなか、そんな仔犬の成長を見守るのが最近の唯一の癒しの時間です。

(八王子市医師会報 2021年6月 No.399より抜粋)



生後1日



生後3日

目黒区医師会 板津安彦

## 学割の往復切符

学生時代には「学割」発行が年に数回あり、それを利用して登山やスキーを楽しむことができた。

本科2年の夏、高校の同級生で工学部の市原君と北アルプス連峰の槍ヶ岳から穂高岳への「馬の背」と呼ばれる尾根道を縦走する登山をした。幸い好天が続いて快調に山に登り、尾根歩きを楽しんだ。

この尾根は岐阜県と長野県の県境である。「落ちたっ!」となると下までごろんごろんとなりかねない両側急斜面の尾根道である。

冬山で遭難でもあると、岐阜側に落ちたか、長野側に落ちたかで捜索隊の出番が違って来る。

好天続きの山歩きを楽しんでいたところ、突然の天候の悪化で猛烈な風雨。とても下山できない。2日間山小屋に閉じ込められたが往復切符の期限がある。当時の汽車賃は学生にとっては大金と言ってよい。ついに最後の日の早朝に山小屋を出て必死に下山し、上高地まで歩き、やっとの思いでバスに乗れた。

松本で中央線に乗ってやれやれと思ったら、市原君が「おい、あれを見る」と、何と雲一つない青空の中に穂高連峰が威容を誇っているではないか。「やられた」。

後日、この市原君と会津磐梯山に登ろうとしたら突然の大雨に降られて諦めて下山し、麓の藁ぶき屋根の温泉旅館に辿り着いたが、滑ったり転んだりして全身泥だらけ。「お客さん、荷物おろして裏の川に服着たままで飛び込んで洗ってきてください」。

言われるままに靴も履いたまま川に飛び込んですっかり泥を洗い流して、やっと客として扱ってもらったこともあった。お互いにどっちが雨男かと言いつつ。

学生時代でなければできないことであった。思い出してみたらもう半世紀も前のことだ。まだ仕事を続けられていることは幸福なことである。

(目黒区医師会報 2021年3月 第250号より抜粋)

### 知っていますか?

#### プレジジョン・メディシン (Precision Medicine)

患者個人のレベルで、遺伝子・環境・ライフスタイルなどの違いを考慮し、個人にとって最適な予防や治療法の確立をめざす医療。2015年に米国のオバマ大統領(当時)が一般教書演説の中で発表したことで、広く知られるようになった。特にがん患者では、がん遺伝子を調べて選択的に治療薬の投与を行い、乳がんや肺がんなどの分野で成果を上げている。

### 掲示板

#### デジタル時代の子育て 年齢に応じたスマホ・ パソコンとのつきあい方

ミヒヤエラ・グレックラー /  
村田光範 監修  
内村真澄 翻訳



テレビが全盛期の頃、そこから流れる情報が大きな地位を占めていた一方で、その危険性も議論されていた。その後インターネットが登場し、瞬間にネットの時代に移ったといってもよい。今や情報はネットから簡単に手に入る。だからこそ、小さな図書館では太刀打ちできないほどの情報量が簡単に手に入る時代になった。

本書は、デジタルメディアが現代に生きる子どもたちの成長にもたらす危険性について年齢別に提示し、豊富な写真を添えて分かりやすく示したものである。作者が原著「Informationen für Eltern」としてまとわり、両親を中心とした周囲の大人たちに向けて、デジタルメディアの世界で子どもが健康に育つためにはどう行動すべきかを解説している。日本を含め17カ国語に翻訳されており、子どもたちに寄り添うデジタル時代の危険性を包括的に知ることができると一冊である。

発行▼イザラ書房 価格▼2090円(税込)

**無 声 拜 聴**

**引退勇退リタイア**

第58回全国大学ラグビーフットボール選手権大会では、帝京大学が4大会ぶり10度目の優勝となった。この日本一のチームを、2009年度からの9連覇を含め指導した岩出雅之監督が、これを機に勇退された。以前から、社会人チームやトップリーグ、今年度始まったプロリーグ「リーグワン」や日本代表に何人も選手やキャプテンを育て、送り込んだ監督である。日本ラグビー界を押し上げた功労者の一人と言える。さて、岩出監督は63歳だそうだが、医師の引退時期は、皆様、どう決めておられるだろうか。大学の教授や勤務医であれば、定年などがあるが（65歳か?）、それでも名誉職などで続けるのか。故日野原重明先生のように100歳までは生きられないだろうが、ちょびっとでも後進の者や医学界の役に立ちたいものである。

（大畑隆郎）

**東京都産業資源循環協会  
医療廃棄物委員会からのお願い**

現在国内で発生する感染性廃棄物は、年々増加の一途をたどっています。特に、ここ最近では新型コロナウイルス感染症による影響が大きく、多量の廃棄物が排出されています。感染性廃棄物は収集運搬業者により焼却処分場に運ばれ処理されますが、運搬車両には積載能力、処分場には処理能力に限界があります。処理量が限界に達すると、医療機関から感染性廃棄物を運び出せなくなることがあります。

**【中規模・大規模病院のケース】**

容器の収納能力に対して過少な状態で排出されることが多くみられ、容器がほとんど空の状態でも排出されるケースもあります。無駄に容器の数が増えると、運搬車両に積みきれない、処分場でも処理個数増加によって処理が追い付かないなどの可能性があります。

**【クリニックのケース】**

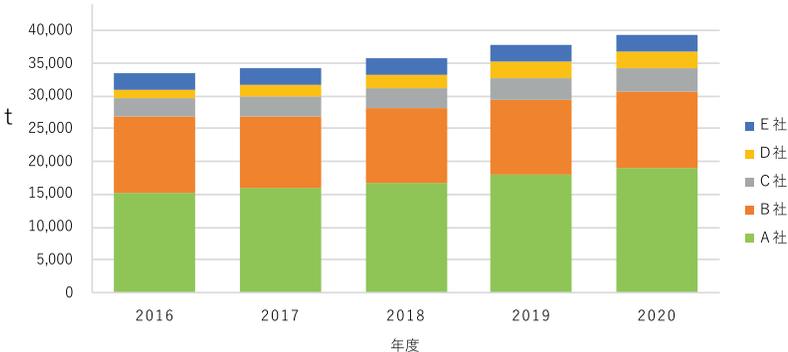
重量過多な状態で排出されることが多く、感染性廃棄物の収納容器への過密収納が多くみられます。容器が変形するまで詰め込まれているケースも多くみられます。詰め込みすぎは容器の破損や針刺し事故につながる可能性があります。

感染性廃棄物は概ね、容器に対して8割程度の収納が目安です。安全な処理を継続するためにも「適正量の収納」にご協力ください。

**問い合わせ先**

一般社団法人東京都産業資源循環協会 TEL：03-5283-5455

都内にある感染性廃棄物の焼却業者5社の受入量（都庁報告・公表制度より）



都内にある感染性廃棄物の焼却業者5社の受入量 (※t)

年度	A社	B社	C社	D社	E社	5社計
2016	15,326	11,486	2,752	1,385	2,597	33,546
2017	15,974	11,002	2,935	1,717	2,519	34,147
2018	16,626	11,397	3,060	2,164	2,502	35,749
2019	18,081	11,448	3,265	2,440	2,614	37,848
2020	18,953	11,737	3,578	2,427	2,710	39,405
2020年対2016年比	124%	102%	130%	175%	104%	117%

**Long COVIDがワクチン接種で  
楽になる?**

新型コロナウイルス感染症の発症後にだるさ、息苦しさ、味覚・嗅覚障害などの多彩な症状が長期間残ることがあり、“後遺症”や“Long COVID”といわれてきた（最近では“Post COVID-19 condition”という言葉に統一されつつある）。Long COVIDは多臓器にわたる症状であり、原因がはっきりせず、治療法も確立されていないため、それぞれの症状に対する対症療法が行われている。

ワクチン接種が済んでいる人ほどLong COVIDが起こりにくいということがわかっており、ワクチン接種を受けておくことが、Long COVIDへの最大の防御である。治療法が確立していないLong COVIDだが、コロナワクチンを接種すると症状が軽くなるという報告が散見される。英国からは、コロナワクチンを1回接種するとLong COVIDの症状が13%減り、2回接種すると更に9%減ったという報告があった。またフランスからは、ワクチン接種の120日後にはワクチンを接種しなかった人に比べて倍の人数がLong COVIDの症状から回復したという報告などがあった。Long COVID患者にコロナワクチンを接種すると免疫を刺激して、かえって症状が悪化するのではないかと心配があったが、英国のLong COVID患者900人の調査では57%の人は症状が軽くなり、7%が悪化したという結果であった。悪化した人もいるが、多くの人の症状が軽くなっている。

Long COVIDにコロナワクチンが有効だという報告は少なく、更に今後の研究が必要であるが、治療法のないLong COVIDの対処法としては興味深い。（文責：永井英明）

**感 染 症 豆 知 識**

東京都医師会  
感染症予防検討委員会

**健康食品との関連が疑われる  
健康被害情報共有事業について**

～体調不良や治療への影響などの情報について提供をお願いいたします～

「健康食品との関連が疑われる健康被害情報共有事業」は、東京都医師会・東京都薬剤師会・東京都が協力して平成18年から行っている事業です。健康食品との関連が疑われる健康被害情報を収集し、収集した情報は「健康食品」による健康被害事例専門委員会において検討し、健康被害の未然防止・拡大防止につなげています。

**1 報告事例について**

平成18年7月1日から令和3年11月末までに報告があった420事例の内訳は以下のとおりです。

医師会	181人	延べ	254製品 <sup>※1</sup>
薬剤師会	151人	延べ	163製品
東京都消費生活総合センター <sup>※2</sup>	3人	延べ	3製品
<b>計</b>	<b>335人</b>	<b>延べ</b>	<b>420製品</b>

※1 複数の製品を摂取していた人がいるため、人数と延べ製品数は一致しません。  
 ※2 東京都消費生活総合センターについては、分析・評価の依頼があった事例について、平成30年7月17日から「健康食品」による健康被害事例専門委員会の分析・評価の対象としています。

**2 情報提供のお願い**

健康食品との関連が疑われる健康被害を把握して、その対策を立てるためにはより多くの情報の蓄積が必要です。健康被害事例の収集について、更なる取り組みの推進を図るため、一層のご協力をお願いいたします。

**【報告方法】** 様式「健康食品」情報共有シートを東京都医師会へ提出する。

**【重要項目】** ●送信者情報 ●摂取品に関する情報（製品の特定に必要な情報：具体的な製品名、製造者名等） ●患者情報（具体的な健康被害症状：範囲や程度等、状況が分かる情報。基礎疾患、服用医薬品、転帰等）

※「健康食品」情報共有シートは、東京都医師会ホームページよりダウンロード可能です。  
[https://www.tokyo.med.or.jp/health\\_foods](https://www.tokyo.med.or.jp/health_foods)

**■問い合わせ先**

東京都健康安全研究センター企画調整部  
健康危機管理情報課食品医薬品情報担当 TEL：03-3363-3472

医師と医師会を結ぶ 情報紙

都医<sup>ニュース</sup>NEWS

2022

Vol.  
673

## 地区医師会長からの一言 ポストコロナに向けて

立川市医師会長 村上幸人



令和3年6月より立川市医師会の第14代会長に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

立川市は東京の中心からやや西寄りに位置しており、人口は約18万5千人です。中心となる立川駅はJR中央線・青梅線・南武線、また多摩都市モノレール線が乗り入れ、都内トップクラスの乗降者数を誇るターミナル駅です。

立川市医師会は昨年で創立100周年を迎え、現在はA会員126名・B会員96名の計222名となっております。

新型コロナウイルス感染症が遷延するなかでの会長交代でしたので、その対応に追われる毎日でした。前会長から引き継いだコロナ担当役員とともに、連日市と連絡を取ってワクチン接種を進めてまいりました。

立川市では、当初よりたくさんの医療機関の協力を得て、個別接種と小中学校・健康会館・市役所での集団接種の2本立てでワクチン接種を始めました。接種予約に関しては、市で一括して電話やネットで受け付けて各医療機関に連絡し、予約数に応じたワクチンを配達員が毎週届けるシステムで行いました。これにより医療機関の負担が軽減され、ワクチンを効率よくスムーズに配分することができました。また民間施設の協力により、平日夜間の集団接

種や市の体育館を利用した土日の大規模集団接種も、ワクチン供給が滞ることなく実施することができました。入院患者に対しては、市内の災害医療センターと立川病院、立川相互病院で連携していただき、重症者・中等症者・軽症者の住み分けを行い、自宅療養者には保健所と在宅クリニックの連携で対応してまいりました。

今年に入り、オミクロン株による第6波が押し寄せて急激に感染者が増えており、保健所の対応も追いつかない状況となっております。立川市では、医師会と市とで情報を共有して情報の滞りをなくし、速やかに生活物質支援や健康観察を行えるように自宅療養者支援事業を開始しました。ワクチンの3回目接種に関しても、今までと同様に進めてまいります。この原稿を皆さんがお読みになる頃にはどのような状況になっているのでしょうか。収束に向かっていることを願います。

そのほかにも、常に対策を立てておかななくてはならない災害医療、医療安全などの定期的な委員会を設けております。また立川市では、昨年より胃がんの内視鏡検診が始まりましたが、コロナ禍ということもあり、まだまだ実施医療機関が足りない状況です。

これからも市民の安全と健康を守るため努力していきたいと思ひます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。